

「意思あるお金」で、地域の夢を未来へつなぐ

誰かの挑戦を応援しながら、自分の未来も育てる。応援投資！

～事業投資型クラウドファンディングの最新事例をご紹介～

株式会社グローバル・クラウドファンディング

▶前号では、この夏に始動した、地域の魅力溢れる「寄附型クラウドファンディング」についてご紹介しました。今回は、「事業投資型クラウドファンディング」。「出資」というかたちで地域の事業を応援し、その成果を分かち合える、「共感から生まれる投資」です。仕組みのポイントと、現在進行中の最新ファンドをご紹介します。

1. 「事業投資型クラウドファンディング」の特徴

少額の出資から地域や社会を支える事業に関わることができる、新しい資産運用です。応援したい事業に出資し、その事業の売上に連動した分配金を得ることができます。

ポイント

- ☞ 多くのファンドは1口1万円～3万円など少額から始めることができ、複数のファンドに分散投資しやすいです。
 - ☞ 出資した事業の売上高に応じて、出資金額以上の“リターン（分配金）”が期待できます。
 - ☞ 事業の進捗や成果も共有され、出資先とつながる楽しみがあります。
- ※元本が保証されるものではありません。ただし、出資金額以上の損失負担はございません。

2. 「事業投資型クラウドファンディング」の最新事例

『熊本 東海大学発 未来の健康を育む乳酸菌ファンド』（株式会社プロバイオ | 西原村）

／1口出資金額：10,000円

東海大学で15年近く積み上げた乳酸菌研究をルーツに、誰もが安心して食べられる食品開発に挑戦。植物由来の乳酸菌を1,000株以上集めた「菌株ライブラリー」を強みに、豆乳と乳酸菌で発酵した「豆乳ヨーグルト」をはじめ、様々な商品を開発し、地域に還元してまいります。

以降は会員専用ページにて公開しております。

今回、ご覧頂くには、入会手続き後、会員専用ページよりアクセスをお願いします。

7月中旬には、益城町×東海大学×日本航空(JAL)×イオン九州×「ヨーグルトのいちごスムージー」をお披露目。益城町の産「ゆづべに」を使用した、さっぱりとしながらも

(入力は数分で終わります)

[会員の方はこちらから](#)